

遠隔臨場システム「Gセーブ」 スタートアップガイド

レンタルをご利用のお客様向け

Gセーブは、発電機のコンセントに接続することで、モバイル通信を利用して稼働状況をクラウドサーバへ収集・管理するシステムです。

発電機の電源ON/OFFのメール通知や、1日のうちの稼働時間や「Gセーブ」本体付属のスイッチを押下後の累積稼働時間の記録が可能です。

URL : <https://www.gembaroid.net/>

《 Gセーブご利用の流れ 》



1 同梱品の確認

ご利用いただく前に、次の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。
・スタートアップガイド（本書） ・Gセーブ本体 ・設定完了通知書

2 Gセーブ本体の電源を入れる

1. Gセーブ本体を発電機のコンセント（AC100V）に接続します。



※発電機のコンセント（AC100V）に接続するだけで即座に使用できます。

3 管理画面にログインする

ご自身のPCもしくはタブレット端末より、設定完了通知書に記載してあるクラウド管理画面URLにアクセスし、ログインIDとPWを入力し、管理画面にログインします。



4 管理画面でデータ閲覧や警戒値の設定ができる

1. ログイン後のダッシュボード画面、「マニュアルのダウンロード」より「Gセーブ ユーザーマニュアル」をダウンロードしてください。
同じくダッシュボード画面の「データ計測サービス」より現場名をクリックします。



2. 現場名を選択後、「サマリー」や「記録データ」よりデータの閲覧が可能です。



3. 発電機の「ON」や「OFF」のイベントについて、警戒値設定が可能です。
「設定」→「警戒レベル・イベント設定」より設定してください。

※詳細設定方法は
ユーザーマニュアルをご参照ください。

